

【 2017男子世界選手権 】

2017年1月11日～1月29日

開催国 ・ 都市 フランス・プレスト

試 合 結 果 報 告

1 月 23 日 (月)

JAPAN	VS	CHILE
12	前半	17
17	後半	18
	第一延長	
	第二延長	
29	合計	35

個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
5	高智	1	2	3
6	加藤		1	1
8	渡部	1		1
10	小室	1		1
12	木村			0
19	徳田	1	1	2
21	甲斐			0
23	小塩		1	1
24	信太		3	3
25	元木		1	1
27	玉川	2	1	3
29	東江	5	4	9
30	成田		2	2
31	銘苅			0
32	土井	1	1	2
33	志水			0
	合計	12	17	29

戦評

第25回男子世界選手権フランス大会、最終戦、21、22位順位決定戦は、予選グループC組6位のチリとの試合。スタートの日本の布陣は、左サイド土井、右サイド渡部、左45'信太、右45'高智、センター東江、ピヴォット加藤、DFは東江に替わり成田、GKは木村でチリに挑む。

この試合、日本は、センター東江が試合開始から連続して得点を奪い、また9分過ぎには、加藤に替わって入ったピヴォット玉川が連続得点を奪い、チリがタイムアウトを要求した11:26には、9-5と日本が4点リードとなる。タイムアウト後は、チリに攻め込まれ、DFで受けてしまったところを、3連続7MTを決められたところで、前半19分、10-10の同点に追いつかれ、日本もタイムアウトを要求。タイムアウト後、替わって入った、徳田がミドルシュートを決めるが、日本はチリ退場の間にも攻撃のリズムが取れず、チリが勢いに乗った攻撃で、26分過ぎ4連続得点を上げ、前半を12-17のチリ5点リードで折り返す。後半、日本は、両サイドを元木、小塩に替え、開始早々に、小塩がポストで決め、元木、加藤と連続速攻を決め、リズムに乗るかと思われたが、攻撃でのミス、またシュートミスが重なり得点差を縮めることができな

い、後半6分からはチリに4連続得点を許し、16-23となった9分過ぎにタイムアウトを要求。攻撃を立て直すきっかけとして7人攻撃で攻め得点は奪うものなかなか前半の5点差を縮めることができず、残り10分の攻防となる。日本は、逆転するために7人攻撃を継続して行こう、点を取っても、DFで守りきることができず、残り3分には、チリに32点目となる得点を与えたところで、26-32と6点差に。その後、日本も3点は取るが得点差は縮まらず、29-35の6点差で試合終了。世界選手権最終順位決定戦を終わる。この試合の結果、日本の最終順位は22位となった。前半の残り10分と、後半立ち上がり後の10分にテクニカルミス、シュートミスをしたことがこの試合の敗因となった。

試合結果

レフリー:

報告記入者 :

田中茂